

広島県立^{もん じょ かん}文書館事業年報

第16号（平成16年度分）

広島県立文書館

目 次

I 概 要	3
1 沿革及び経過	3
2 組織及び職員構成（平成16年5月24日現在）	6
3 文書館運営予算（年度別当初予算）	7
4 施設・設備	7
II 事業報告	10
1 平成16年度概観	10
2 収集	11
3 利用	15
4 展示・普及啓発	17
5 研究	19
6 業務日誌	20
III 法律・条例・規則	22
1 公文書館法	22
2 広島県立文書館設置及び管理条例	22
3 広島県立文書館管理規則	22
4 広島県文書等管理規則（抜粋）	24
5 広島県文書等管理規則（抜粋）	24
（利用案内）	25

I 概要

1 沿革及び経過

昭和34年11月	「公文書散逸防止について」日本学会議が勧告
40年1月	文書館設定期成会(代表 福尾猛市郎広島大学教授)が組織され、関係方面への運動を開始
41年3月	廃棄行政文書の選別収集を開始
12月	「広島県沿革資料の保存施設に関する請願」(芸備地方史研究会などの連名)を県議会で採択
43年4月	県史編さん事業を開始
55年10月	県立文書館建設調査研究協議会が発足(会長 今堀誠二広島女子大学学長)
12月	「広島県立公文書館早期設置について」の請願(広島県郷土史研究団体連絡協議会)を県議会で採択
57年2月	県立文書館建設調査研究協議会が知事に「広島県立文書館基本構想についての報告書」を提出
59年3月	県史編さん事業が完了(昭和43年から16年間、全27巻)
12月	広島大学跡地利用研究協議会(会長 荒木武広島市長)が跡地利用計画の最終案を決定 県立文書館、県立図書館、県立産業技術交流センターによる複合施設(仮称情報プラザ)として建設することが決定
60年3月	情報プラザ(仮称)建設基本計画を策定
10月	基本設計・実施設計に着手に着手
61年3月	実施設計完了 用地を取得(10,015.78㎡)
4月	総務部総務課に県立文書館開館準備要員を配置(旧鯉城会館内で勤務)
6月	建設工事等の請負契約を県議会において議決
7月	情報プラザ(仮称)起工式
62年5月	「広島県情報プラザ」として名称を正式決定
63年3月	広島県立文書館設置及び管理条例を県議会において議決 広島県情報プラザ完成
4月	総務部総務課に県立文書館開館準備担当を設置(広島県情報プラザ(文書館)で勤務)
8月	市内に分散保存していた資料等を文書館に移転
10月	県立文書館開館 広島県情報プラザ(文書館)落成式挙行 開館記念特別講演会を広島県情報プラザで開催
平成元年2月	県立文書館地方調査員(12名)を委嘱
10月	第15回全国歴史資料保存利用機関連絡協議会全国大会を開催
5年10月	開館5周年記念講演会を広島県情報プラザで開催
6年4月	広島県立文書館地方調査員を広島県立文書館文書調査員に改め、12名を18名に増員
6月	第6回都道府県・政令指定都市公文書館長会議を広島県情報プラザで開催
10年5月	開館10周年記念パネル展を広島県情報プラザで開催
15年4月	中間書庫の使用開始

(1) 目録の刊行

発刊年月	目 録 名
昭和63年9月	行政文書簿冊目録全4冊 広島県立文書館複製資料目録 第1集 広島県立文書館複製資料目録 第2集
平成2年3月	広島県立文書館複製資料目録 第3集
6年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第1集
6年6月	広島県立文書館収蔵文書目録 第2集
8年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第3集 広島県立文書館複製資料目録 第4集
9年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第4集
10年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第5集
11年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第6集
12年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第7集
14年3月	広島県立文書館収蔵文書目録 第8集

(2) 紀要, 史誌, 資料集等の編さん, 刊行

発刊年月	書 名
昭和63年3月	広島県戦災史
平成元年3月	広島県立文書館紀要 第1号
2年3月	広島県立文書館紀要 第2号
3年3月	「広島県移住史」資料編 資料集「吹寄青枯集」
5年10月	「広島県移住史」通史編
6年7月	広島県立文書館紀要 第3号
7年3月	資料集「宮本愚翁日記抜粋・恩ほうし」
9年3月	広島県立文書館紀要 第4号
11年3月	広島県立文書館紀要 第5号
13年3月	広島県立文書館紀要 第6号
15年3月	広島県立文書館紀要 第7号
16年3月	資料集「村上家乗 慶応二年」
17年3月	広島県立文書館紀要 第8号

(3) 広島県立文書館だよりの発行

号	発行年月	号	発行年月	号	発行年月	号	発行年月	号	発行年月
1	平成2年9月	6	平成7年9月	11	平成10年3月	16	平成12年7月	21	平成15年1月
2	3年7月	7	8年3月	12	10年9月	17	13年1月	22	15年7月
3	5年9月	8	8年9月	13	11年3月	18	13年7月	23	16年1月
4	6年8月	9	9年3月	14	11年9月	19	14年1月	24	16年7月
5	7年3月	10	9年8月	15	12年3月	20	14年7月	25	17年1月

(4) 展示の実施状況

名 称	期 間	展 示 テ ー マ	観覧者数
開館記念特別展	昭和63年10月27日～11月26日	古文書に見る安芸・備後の南北朝動乱と情報	1,566人
第1回企画展	平成元年4月3日～8月5日	広島城下の町組と商人文化	1,298人
平成元年度特別展	元年9月6日～10月7日	古文書に見る瀬戸内の海上交易と水軍	1,423人
文書館収蔵文書展	元年11月15日～3月15日	明治期広島政治	2,443人
文書館収蔵文書展	2年6月15日～9月14日	江戸時代の武家文書	2,561人
第2回企画展	2年10月15日～12月14日	近世尾道の発展と商人	1,200人
第3回特別展	3年7月1日～9月21日	写真と文書で見る広島県移住史	1,398人
第3回企画展	4年5月15日～6月13日	資料で見る広島県の鉄道のあゆみ	661人
文書館収蔵文書展	4年10月12日～11月21日	渋谷家文書の世界	751人
文書館収蔵文書展	5年10月1日～12月11日	江戸時代の村方文書	1,013人
文書館収蔵文書展	6年10月24日～12月24日	江戸の旅人たち	1,077人
第4回企画展	7年7月21日～9月20日	町と村の戦時体制	1,135人
第4回特別展	8年7月29日～9月7日	不動院文書展	1,134人
第5回特別展	9年9月29日～10月25日	毛利元就文書展	1,177人
文書館収蔵文書展	10年9月28日～11月28日	古文書で綴る地方都市商人の世界	923人
文書館収蔵文書展	11年10月25日～12月22日	黒瀬町平賀家文書展	561人
文書館収蔵文書展	12年10月23日～12月22日	賀屋家の人々～明・忠恕・鎌子・興宣～賀屋家文書展	604人
文書館収蔵文書展	13年10月22日～12月27日	広島戦後の記録 1945-1970	711人
第5回企画展	14年7月26日～10月26日	戦中・戦後の援護 戦争犠牲者への追悼と援護	716人
第6回企画展	15年8月4日～9月27日	路面電車が語るヒロシマ 写真と資料で見る創業・被爆・復興	1,043人
文書館収蔵文書展	16年3月1日～4月30日	明治期地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書	683人
文書館出張展	16年10月30日～11月13日	江戸・明治のこどもと教科書	985人
文書館収蔵文書展	17年3月14日～5月21日	広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から	462人

(5) 郷土史講座(文書館講演会)の実施状況

テ マ	開 催 日	場 所	講 師		受講者数
			氏 名	所 属	
明治時代の広島	平成2年2月10日	文書館	松下孝昭	文書館 研究員	151人
江戸時代の土地制度	2年8月31日	文書館	青野春水	広島大学 教授	107人
県北の農村問題と米騒動	2年10月25日	庄原市	天野卓郎	広島経済大学 教授	75人
芸備の学問	2年12月12日	文書館	頼 祺一	広島大学 教授	101人
呉の海軍と戦後の諸問題	3年2月28日	呉 市	高橋 衛	広島大学 教授	136人
「広島県移住史」資料編を読む	3年7月19日	文書館	安藤福平	文書館 研究員	106人
広島島の鉄道のおゆみ	4年6月6日	文書館	松下孝昭	文書館 研究員	104人
備後・安芸真宗の展開と照林坊	4年8月29日	三次市	福間光超	龍谷大学 教授	124人
瀬戸内の水軍と豪商渋谷氏	4年10月31日	文書館	松井輝昭	文書館 研究員	143人
安芸国分寺の瓦と伽藍配置 戦国大名と国衆	5年3月6日	東広島市	松下正司 岸田裕之	比治山女子短大 教授 広島大学 教授	210人
村の生活と文書	5年12月4日	文書館	西村 晃	文書館 研究員	250人
三原市芸備の荘園と(名みょう)の祭り	6年10月22日	三原市	藤井 昭	広島女学院大学 教授	131人
江戸の旅人たち	6年12月4日	文書館	西村 晃	文書館 研究員	200人
町と村の戦時体制	7年8月5日	文書館	安藤福平	文書館主任 研究員	80人
中世の廿日市	7年11月25日	廿日市市	秋山 伸隆	広島女子大学 助教授	110人
安国寺恵瓊 えけいと不動院	8年8月3日	文書館	松井輝昭	文書館主任 研究員	264人
中世尾道と毛利氏	9年3月29日	尾道市	本多博之	安田女子大学 助教授	150人
毛利元就の手紙について	9年10月11日	文書館	松井輝昭	文書館主任 研究員	218人
長州戦争と大竹	10年2月28日	大竹市	三宅紹宣	広島大学 教授	181人
商家の経営活動と文書	10年11月7日	文書館	西向宏介	文書館 研究員	149人
安芸人氣質	11年3月20日	文書館	有元正雄	広島経済大学 教授	111人
古文書整理という仕事	11年12月4日	文書館	長澤 洋	文書館 研究員	70人
賀屋家の人々 明治の女性賀屋鎌子	12年12月9日	文書館	西村 晃	文書館副主任 研究員	66人
復興から高度経済成長期の広島	13年12月8日	文書館	数野文明	文書館副主任 研究員	79人
戦中・戦後の援護 戦争犠牲者への追悼と援護	14年9月21日	文書館	安藤福平	文書館総括 研究員	40人
明治期地方名望家のおゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書	16年3月13日	文書館	西向宏介	文書館副主任 研究員	90人
広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から	17年3月19日	文書館	長澤 洋	文書館主任 研究員	109人

11年度より「文書館講演会」

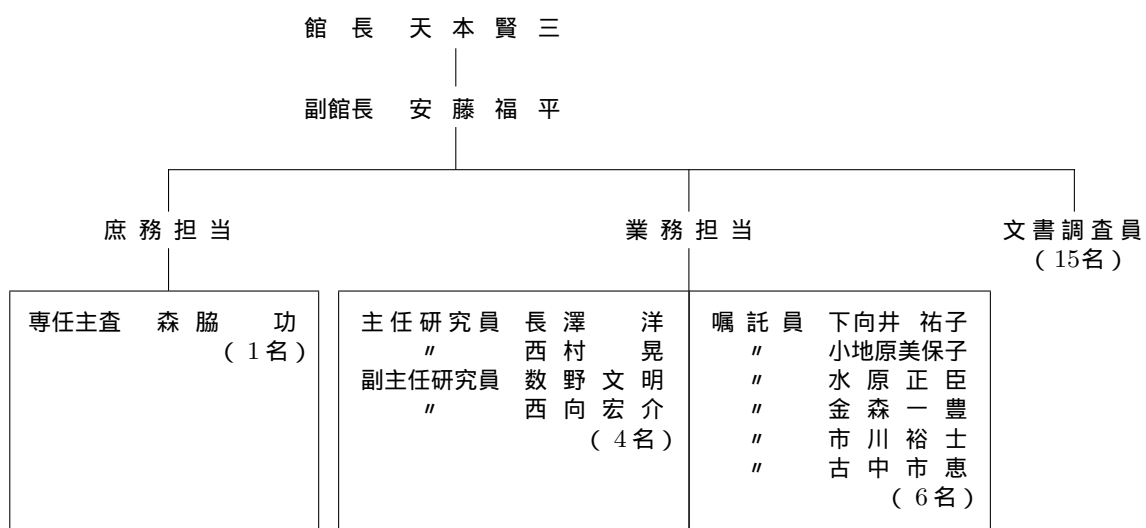
(6) 古文書解読講座の実施状況

区 分	期 間	参加者数	備 考
古文書解読入門講座	平成2年9月8日～平成3年2月23日	50人	12回連続
古文書解読入門講座	3年6月8日～ 3年11月30日	85人	12回連続
古文書解読中級講座	3年7月18日～ 4年6月18日	27人	月1回
古文書解読入門講座	4年6月13日～ 4年11月28日	84人	12回連続
古文書解読中級講座	4年7月16日～ 5年6月18日	71人	月1回
古文書解読入門講座	5年6月12日～ 5年11月27日	84人	12回連続
古文書解読中級講座	5年7月15日～ 6年6月23日	40人	月1回
古文書解読入門講座	6年6月11日～ 6年11月26日	84人	12回連続
古文書解読中級講座	6年7月28日～ 7年6月22日	29人	月1回
古文書解読入門講座	7年6月10日～ 7年12月2日	85人	12回連続
古文書解読中級講座	7年7月27日～ 8年6月27日	23人	月1回
古文書解読入門講座	9年6月14日～ 9年11月22日	84人	12回連続
古文書解読入門講座	9年7月24日～ 10年6月25日	28人	月1回
古文書解読入門講座	10年6月13日～10年10月31日	78人	10回連続
続古文書解読入門講座	10年7月23日～11年6月24日	26人	月1回
古文書解読入門講座	11年6月12日～11年10月30日	83人	10回連続
続古文書解読入門講座	11年7月22日～12年6月22日	35人	月1回
古文書解読入門講座	12年6月17日～12年10月28日	83人	10回連続
続古文書解読入門講座	12年7月27日～13年6月28日	37人	月1回
古文書解読入門講座	13年6月9日～13年10月27日	59人	10回連続
続古文書解読入門講座	13年7月26日～14年6月27日	37人	月1回
古文書解読入門講座	14年6月8日～14年10月26日	57人	10回連続
続古文書解読入門講座	14年7月27日～15年6月21日	23人	月1回
古文書解読入門講座	15年6月14日～15年10月25日	61人	10回連続
続古文書解読入門講座	15年7月19日～16年6月19日	35人	月1回
古文書解読入門講座	16年6月12日～16年10月23日	56人	10回連続
続古文書解読入門講座	16年7月17日～17年6月18日	33人	月1回

2 組織及び職員構成（平成16年5月24日現在）

(1) 職員定数 13 名（正規職員 7 名，非常勤職員 6 名）

(2) 組織及び職員名簿



(3) 文書調査員の委嘱

ア 県内における歴史的資料の所在，保存状況を把握するため，次のとおり委嘱した。

石田雅春	井東茂夫	折田恵子	加藤克己	兼田明昌	菅脩二郎
菅野晃行	高橋孝二	得能清一	灘尾泰子	新田成美	林紀典
藤井岑雄	三上啓	六郷寛			

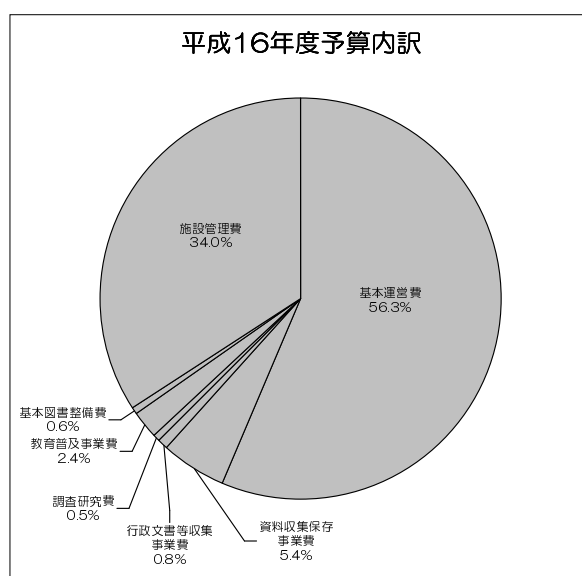
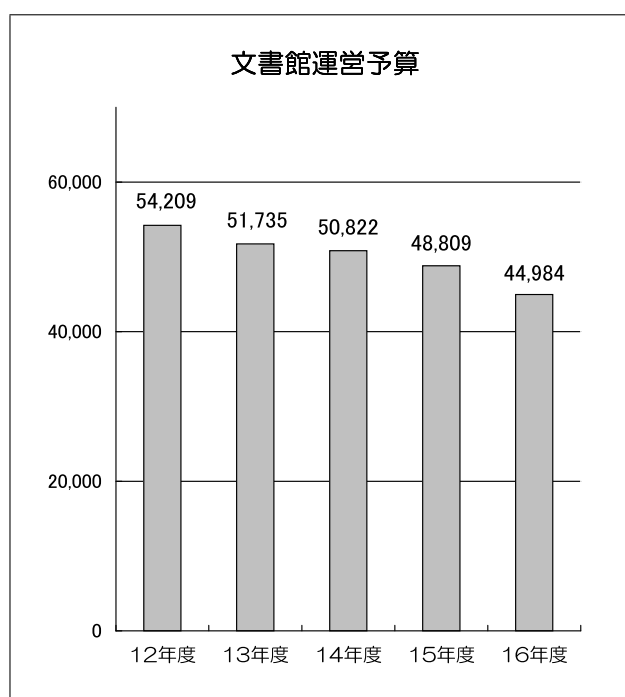
イ 5月26日(水)に文書調査員会議を開催した。

- 議題
- 1 平成16年度事業概要及び事業計画について
 - 2 調査員業務について
 - 3 調査員業務の成果と課題

3 文書館運営予算(年度別当初予算)

(単位:千円)

区 分	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	平成16年度
基 本 運 営 費	27,431	28,087	28,393	27,646	25,337
資 料 収 集 保 存 管 理 事 業 費	4,517	4,609	3,323	2,705	2,428
明治大正昭和期の行政文書等収集事業費	706	642	542	434	348
調 査 研 究 費	841	58	611	211	240
教 育 普 及 事 業 費	1,354	1,215	1,137	1,119	1,061
基 本 図 書 整 備 費	1,000	600	450	350	250
施 設 管 理 費	18,360	16,524	16,366	16,344	15,320
計	54,209	51,735	50,822	48,809	44,984



4 施設・設備

県立文書館(総務企画部所属)は、県立図書館(教育委員会所属)、県立産業技術交流センター(商工労働部所管)とともに「広島県情報プラザ」の中に配置されている。

(1) 情報プラザ

所在地	広島市中区千田町三丁目7番47号		
用途地域	住居地域(建ぺい率60%,容積率200%)		
防火指定	準防火地域		
敷地面積	10,015.78㎡		
建築面積	5,666㎡		
延床面積	23,674㎡	内訳	文書館 2,530㎡ 図書館 6,190㎡ 産業技術交流センター 2,000㎡ 交流フロア 2,880㎡ 共用部分 10,074㎡

(2) 文書館

ア 施設（主要な専用部分のみ）

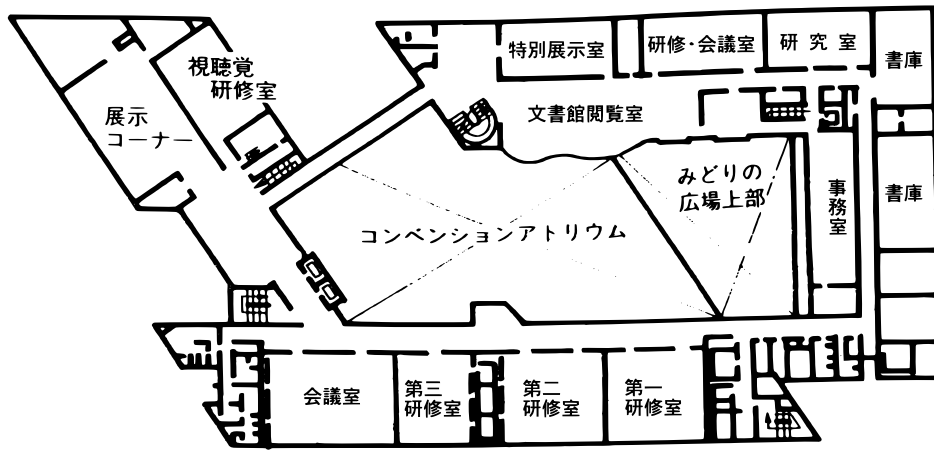
(ア) 県情報プラザ

区 分	面積 (m ²)	仕 様 等
閱 覧 室	203	24席
閱 覧 準 備 室	35	8 席
展 示 室	90	国宝・重文資料展示可，ハロンガス消火設備 固定展示ケース 2 面 (延長 22.4m)
研 修 会 議 室	94	50人収容
調 査 研 究 室	43	書架 (密集式) 延長451m
事 務 室	102	
館 長 室	22	
マイクロ撮影室	35	
製 本 補 修 室	29	和室 6 畳付
マイクロ保管室	36	24時間空調，ハロンガス消火設備
第 1 書 庫	103	古文書用，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架 (密集) 延長 1,314m
第 2 書 庫	77	複製本用，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架 (密集) 延長932m
第 3 書 庫	17	貴重書庫，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架延長34m
第 4 書 庫	367	古文書用，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架 (密集) 延長 1,331m
第 5 書 庫	481	行政文書用，24時間空調，2 時間耐火構造，ハロンガス消火設備 壁面～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿板仕上 天井～防湿用発泡ウレタン吹付けの上，調湿用岩面板仕上 書架 (密集) 延長 6,085m
消 毒 室	52	エキボンガスを使用する燻蒸庫を設置 減圧・常圧燻蒸可能 (容積15m ³)
荷 解 整 理 室	95	書架延長100m

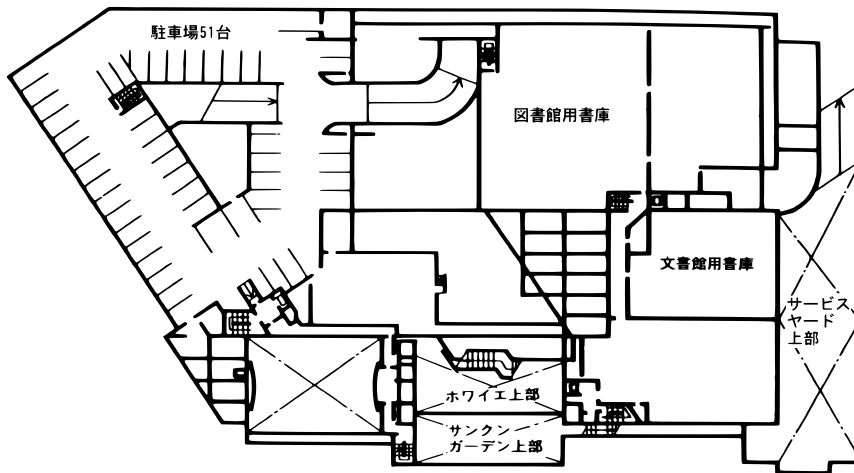
24時間空調の設定条件： 温度 23度 ± 2 度，湿度 55 ~ 60%

(イ) 元広島県地方公務員研修所を平成15年 4 月 1 日から中間書庫として使用開始
使用書架延長 606.3m (平成16年 3 月31日現在)

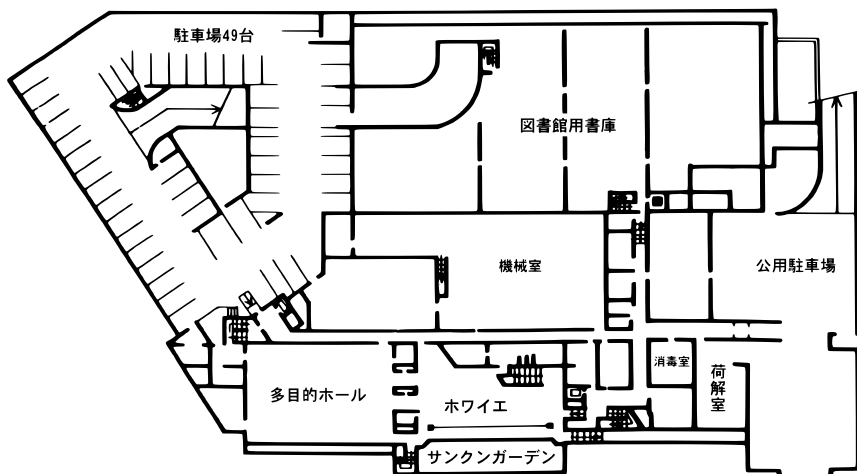
イ 文書館各階平面図



2階平面図



地下1階平面図



地下2階平面図

Ⅱ 事業報告

1 平成16年度概観

【調査】

引き続き文書調査員制度により県内資料所在調査を実施した。平成16年度の実績は61件である。文書調査員の報告や市町村からの要請により安芸郡熊野町・豊田郡瀬戸田町・竹原市で古文書調査を行った。

また行政文書の移管を進めるため教育委員会、監査委員事務局、労働委員会への移管要請を行った。

【収集】

平成16年3月末に保存年限が満了となる行政文書(知事部局・企業局)の選別作業は、例年どおり1月～3月(平成16年)に実施した。その後、主務室の確認を経て、行政文書1,445冊を受け入れた。このほか、備北地域事務所建設局上下支局など廃止される地方機関に出向き、行政文書・行政資料の調査・収集を行った。

行政資料については、今年度末より行政情報室・図書館・当館の三者連名により各室・機関に資料提供を呼びかけることとした。収蔵行政資料は計60,690冊となった。

古文書については、恵蘇郡森脇村(比婆郡口和町)名越家文書2,202点など、5,357点の寄贈・寄託を受け、収蔵古文書は200,826点となった。名越家文書のように市町村合併を契機として当館へ寄託される事例が現れるようになった。

マイクロフィルムでは、寄託文書の中で今後利用が見込まれる新聞資料を中心に合計623コマを撮影した。

【整理】

行政文書は、知事部局分の267冊を再選別し整理したほか、教育委員会分612冊全てを再選別し整理した。その結果、再選別整理済み文書は14,083冊となった。

行政資料は、過去4年間の廃棄予定行政文書からの抜き取り分をまとめて整理し、新たに収集した資料も含め15,508冊をデータとして入力した。また、行政資料の平成14年度まで入力分について仮目録を作成した。

古文書は、古文書担当等の職員が早期整理に努め、今年度は8,728件についてパソコンへのデータ入力を行った。

【保存】

行政文書の中間書庫(広島市南区出汐二丁目)で、今後の保存に向けて書架を新たに30台搬入し、全体では65台となった。耐震時の書架倒壊を防止するため全ての書架上部を今年度連結させた。

広島県史編さんに際して収集した複製資料に湿式コピーがあることから、その実態調査を行った。

平成13年度から、県立図書館から移管されたマイクロフィルムを、ポリエステルベースの複製フィルムに代替保存している。当初は浅野家文書のみ作成する予定で3年計画としていたが、他にも酢酸臭がひどいものがあるため、再マイクロ化が困難なものについて対象を広げる

こととした。今年度は上田家文書など78本を実施した寄贈・寄託等により収蔵した資料については、くん蒸庫によるくん蒸(エキボンガス使用)を1回実施した。

【利用】

閲覧、利用相談、見学、展示、講座等の参加者を含む利用者総数は4,649名であった。平成15年度に比べて368名減少している。その要因は、夏季の県立図書館との共同展示の観覧者が15年度の企画展に比べて370名減少したことによる。一方、閲覧者は1,080名で前年より85名増加している。逆に他の利用相談、見学、講座等の参加者は前年を下回った。

行政文書・行政資料、複製資料、古文書の全出納数は4,619点で、15年度に比べて1,564点増加した。複製資料や行政文書が微減したなかで、古文書は大量出納もあって1,368点増加した。整理が進み閲覧可能な文書数が増したことも一因であろう。

【展示・イベント】

平成16年度は、開館以来の初めての試みとして県立図書館との共同展示を行った。共通テーマを「昔のこどもと教科書」とし、当館では「江戸・明治時代の教科書と教育制度」と題して、江戸時代の往来物と明治時代の教科書を、それぞれ教科別に展示した。観覧者はやや少なめであったが、特に子供にも理解しやすいよう、手作りのパネルを多数作成したため、「現代に近づくにつれ、文字も知っている物へと変化していくのがわかりやすく並べてありわかりやすい」などと好評を得た。

展示に関わるイベントとして「昔のこどもにタイムスリップ」を、県立図書館と3日間にわたり共同で開催、小学生とその保護者28名が参加した。文書館・図書館の資料を活用しながら、遊ぶ・読む・調べる方法などを伝授し、今後の文書館・図書館利用を促進するというのが目的であった。文書館では、和紙で四つ目綴じのノートを作らせたり、昔の教科書を題材として問題を作りクイズ形式で出題した。

共同展示終了後、15年度に続き「まちづくり市民交流プラザ」の南棟1階において同内容の出張展示を行った。また、同プラザに隣接する広島市立袋町小学校6年生の教室で「文明開化」をテーマに「出前授業」を行い、同校の明治時代の修了証などを用いながら、当時の教育の様子や初期の教科書について説明し、好評であった。

また、15年度の収蔵文書展「明治期地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書」を、地元の人々に地元の古文書を紹介し、史料保存の重要性を理解していただくという趣旨で、出張展として地元の廿日市市はつかいち美術ギャラリーで実施した。

収蔵文書展は「広島藩の割庄屋文書 - 賀茂郡吉川村竹内家文書から」を開催した。同家文書に多く伝来する割庄屋関係文書のうち、434点を利用し、江戸時代後期か

ら幕末にかけての広島藩領割庄屋の仕事の内容を、文書の作成收受を軸に概観した。

【普及啓発】

行政文書・古文書保存管理講習会を、「広島県市町村公文書等保存活用連絡協議会」(広文協)との共催で開催した。今年度は「電子化と市町村文書管理の課題～市町村合併を視野に～」の題目で西村健氏が講演した。分科会では合併時の公文書保存や選別評価、合併地域の古文書保存について報告が行われた。合併時の公文書保存の

実例として「大柿公文書館」をビデオで紹介した。また、担当者の小沢氏が館設立の経過を話し感銘を与えた。

平成14年度に開設したホームページに新たに収蔵資料のデータを追加し、展示やイベント案内を逐次行った。

このほか、古文書解読入門講座・続古文書解読入門講座・文書館講演会を開催した。

【研究】

各研究員がそれぞれの研究成果をまとめ、『広島県立文書館紀要』第8集を刊行した。

2 収集

(1) 行政文書

知事部局及び企業局において、平成16年3月末に保存年限が満了となる文書のうち1,445冊を選別収集した結果、収蔵行政文書は43,866冊となった(教育委員会より移管分612冊を除く)。

ア 行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
内務部第一課	6	土地対策課	15	高齢者対策課	140	金融課	261
県治課	3	消費生活課	68	高齢者福祉課	217	商工金融課	71
内務部地方課	7	生活課	51	保険課	243	経営指導室	5
庶務課	35	県民課	394	保険医療課	7	経営支援室	4
広島県参事会	2	県民文化課	7	国民年金課	1	工業振興課	49
会計課	35	文化振興室	72	医務課	567	企業立地課	125
指導検査室	3	生活文化室	10	医療対策課	130	労政課	831
総務課	439	県立生活センター	12	県立病院課	9	労政福祉課	81
総務学事課	21	福山地方生活センター	5	県立病院管理室	11	労政雇用課	14
学事振興室	38	三次地方生活センター	3	環境衛生課	434	勤労者福祉室	2
学事課	101	コミュニティ振興課	32	予防課	164	雇用対策室	10
文教課	117	国民文化祭事務局	24	公衆衛生課	376	職業安定課	555
渉外課	1	交通安全対策室	60	健康対策課	129	職業訓練課	104
外事課	137	交通対策課	135	原爆被爆者対策課	318	職業能力開発課	22
国際交流課	184	地方課	1,533	薬務課	295	農業経営課	8
秘書課	19	市町村課	186	公害対策室	11	農政課	1,299
秘書広報課	60	地域整備課	195	公害課	87	農林企画課	36
県民広報課	28	統計課	702	公害調整課	58	農業経済課	899
広報聴聞課	43	情報統計課	69	環境調整課	11	農地経済課	293
行政情報室	3	情報管理課	6	環境管理課	137	農業改良課	279
人事課	2	新空港建設推進事務局	21	公害規制課	67	農業技術課	101
財政課	1,327	空港対策局	10	大気保全課	142	農業振興課	602
税務課	5	空港交通対策課	10	環境保全課	266	農村対策課	172
消防防災課	314	援護課	27	環境政策課	86	園芸特産課	221
管財課	72	民生課	27	水質保全課	132	農産園芸課	358
管財第一課	5	厚生課	120	環境整備課	372	農産課	419
管財第二課	8	社会課	1,030	商工観光課	231	食糧課	2
財産管理室	1	福祉保健課	110	商工課	278	食品流通課	149
福利課	4	福祉指導課	143	商政課	104	畜産課	1,089
政策企画課	9	社会福祉課	173	観光課	117	農地課	7
政策企画局	12	同和対策室	593	通商観光課	30	耕地課	1,869
情報政策課	70	同和対策課	750	工業技術課	118	農村整備課	77
企画広報課	44	福祉課	40	新産業振興室	16	農地保全室	1
企画室	136	障害福祉課	225	産業技術課	42	開拓課	1
企画課	454	児童課	38	計量検定所	2	農地開拓課	684
企画調整課	219	児童家庭課	249	流通対策課	113	農業開拓課	9
政策企画室	7	児童福祉課	232	商業観光課	81	農業開発課	223
地域開発課	157	青少年対策室	38	商工振興課	50	水産課	1,521
地域振興課	705	青少年婦人対策室	6	観光交流課	14	水産漁港課	561
地域政策室	25	青少年婦人課	132	商工指導課	65	林政課	1,161
交通対策室	8	青少年女性課	56	中小企業課	886	林務政策課	31
中山間地域対策課	91	老人福祉課	79	中小企業指導課	107	林業経営課	1

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
林産課	526	河川課	1,232	下水道課	113	開発課(企業局)	144
林業振興課	391	河川開発室	4	公園下水道課	78	開発分譲課	8
治山課	582	河川開発課	45	建築課	260	水道課(企業局)	68
森林保全課	256	港湾課	888	住宅課	513	安芸地方事務所	27
自然保護課	285	広島みなとまちづくり推進室	3	営繕課	47	呉渉外労務管理事務所	174
みどり景観室	56	砂防課	583	広島港建設課	1	江田島渉外労務管理事務所	8
監理課	873	新空港地域整備室	11	土地開発課	1	広島外労務管理事務所	46
企画調査室	4	空港対策課	33	開発課(開発局)	11	広島県引揚同胞更生会	231
技術管理室	17	計画課	510	開発第一課	59	広大成同盟会	29
技術管理課	132	都市計画課	334	開発用地課	25	広大建設推進本部	28
用地課	45	都市総務課	8	開発総務課	54	廿日市土木建築事務所	38
道路維持課	198	都市政策課	129	総務課(企業局)	100	援護恩給室	263
道路課	293	学園都市建設課	1	開発第二課	30	所属不明	2
道路建設課	207	都市整備課	302	経理課(企業局)	44	総計	43,866

イ 完結年度別行政文書冊数

完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数	完結年度(西暦)	冊数
明治17(1884)	1	昭和7(1932)	2	昭和31(1956)	411	昭和55(1980)	661
18(1885)	1	8(1933)	1	32(1957)	448	56(1981)	738
24(1891)	1	9(1934)	1	33(1958)	659	57(1982)	843
27(1894)	1	10(1935)	5	34(1959)	874	58(1983)	734
29(1896)	1	11(1936)	2	35(1960)	1,178	59(1984)	580
30(1897)	1	12(1937)	1	36(1961)	1,960	60(1985)	640
38(1905)	1	13(1938)	7	37(1962)	1,229	61(1986)	479
43(1910)	2	14(1939)	8	38(1963)	1,373	62(1987)	567
44(1911)	1	15(1940)	6	39(1964)	1,114	63(1988)	602
大正2(1913)	3	16(1941)	7	40(1965)	828	平成元(1989)	517
3(1914)	2	17(1942)	1	41(1966)	852	2(1990)	2,220
7(1918)	1	18(1943)	5	42(1967)	1,136	3(1991)	650
8(1919)	1	19(1944)	2	43(1968)	1,462	4(1992)	577
9(1920)	1	20(1945)	5	44(1969)	1,220	5(1993)	739
10(1921)	2	21(1946)	10	45(1970)	1,529	6(1994)	460
12(1923)	1	22(1947)	16	46(1971)	1,290	7(1995)	1,799
13(1924)	1	23(1948)	40	47(1972)	1,107	8(1996)	579
14(1925)	1	24(1949)	57	48(1973)	1,333	9(1997)	857
15(1926)	2	25(1950)	56	49(1974)	1,455	10(1998)	965
昭和2(1927)	2	26(1951)	128	50(1975)	1,404	11(1999)	133
3(1928)	1	27(1952)	162	51(1976)	1,110	12(2000)	339
4(1929)	1	28(1953)	83	52(1977)	1,261	13(2001)	1
5(1930)	3	29(1954)	122	53(1978)	890	年度不明	333
6(1931)	1	30(1955)	177	54(1979)	793	総計	43,866

ウ 平成16年度収集行政文書課別冊数

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
会計課	3	県民課	23	県立病院課	2	政策企画局	4
指導検査室	3	生活文化室	6	環境衛生課	34	情報政策課	12
総務課	20	県立生活センター	12	健康対策課	37	企画調整課	9
学事課	12	福山地方生活センター	5	原爆被爆者対策課	2	地域振興課	13
国際交流課	17	三次地方生活センター	3	商政課	1	農村整備課	31
秘書広報課	2	国民文化祭事務局	10	産業技術課	2	農地保全室	1
広報広聴課	9	交通安全対策室	1	計量検定所	2	水産漁港課	62
行政情報室	3	地方課	2	観光交流課	1	林政課	1
財政課	161	障害福祉課	4	金融課	6	林務政策課	30
消防防災課	26	児童福祉課	23	商工金融課	27	林業振興課	22
管財課	3	青少年対策室	1	労政課	1	森林保全課	25
政策企画課	9	青少年女性課	12	労政雇用課	9	みどり景観室	2
地域政策室	23	高齢者福祉課	29	雇用対策室	10	市町村課	38
交通対策室	8	保険課	13	農政課	20	福祉保健課	6
中山間地域対策課	33	保険医療課	3	農林企画課	29	社会福祉課	27
消費生活課	6	医療対策課	3	農業経済課	23	同和对策課	25

課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数	課名	冊数
監理課	66	薬務課	2	都市整備課	3	開発用地課	3
技術管理課	40	環境保全課	9	公園下水道課	6	総務課(企業局)	4
用地課	1	環境政策課	16	建築課	10	開発分譲課	8
道路維持課	3	環境整備課	13	住宅課	23	水道課	10
道路建設課	5	砂防課	3	農村対策課	37		
河川課	39	空港対策課	2	農産課	48		
港湾課	18	都市計画課	2	畜産課	20		
広島みなとまちづくり推進室	3	都市政策課	45	耕地課	4	総計	1,445

(2) 行政資料

平成16年度は15,508冊を収集し60,690冊となった。

年度	広島県	市町村	国	その他	計	累計
～平成3年度	11,528	2,397	3,152	5,993	23,070	
4年度	909	93	214	808	2,024	25,094
5年度	664	195	279	1,231	2,369	27,463
6年度	1,727	194	652	2,438	5,011	32,474
7年度	676	64	241	867	1,848	34,322
8年度	1,325	185	356	1,329	3,195	37,517
9年度	610	9	44	25	688	38,205
10年度	375	7	185	366	933	39,138
11年度	741	5	308	529	1,583	40,721
12年度	1,389	102	108	225	1,824	42,545
13年度	417	16	178	155	766	43,311
14年度	883	12	6	193	1,094	44,405
15年度	735	5	28	9	777	45,182
16年度	4,476	1,959	3,031	6,042	15,508	60,690
計	26,455	5,243	8,782	20,210	60,690	

(3) 古文書

ア 原文書の収集

平成16年度に2,972点の寄贈・寄託を受け、収集総数は204,845点となった。

年度	文書名等	点数(推定)	寄贈・寄託等	内容
平成3年度まで	竹内家文書, 八田家文書, 県議会事務局文書ほか	121,370	寄贈・寄託	国会, 銀行, 地主関係文書, 議事録ほか
4年度	福原家文書, 宇都宮家文書, 森戸家文書, 深井家文書ほか	6,550	寄贈・寄託	割庄屋・庄屋・戸長文書, 農兵関係文書, 書翰類ほか
5年度	榑崎家文書, 中戸家文書, 小野家文書, 桑原家文書ほか	4,521	寄贈・寄託	庄屋・戸長文書, 村議会関係・編さん物等, 武家文書, 組頭文書ほか
6年度	岩竹家文書, 井上家文書, 山名家文書, 榑崎家文書ほか	4,900	寄贈・寄託	庄屋文書, 私文書, 戸長文書ほか
7年度	波多野家文書, 横山家文書, 吉原家文書, 木原家文書ほか	7,362	寄贈・寄託	庄屋文書, 割庄屋文書, 県会議員文書ほか
8年度	山野村役場文書, 小池秀明文書, 今堀誠二文書ほか	7,558	寄贈・寄託	明治～昭和役場文書, 戦後町村合併関係文書, 原水禁止運動関係ほか
9年度	真野家文書, 稲垣氏収集文書, 三吉鼓家文書, 原家文書ほか	602	寄贈・寄託	庄屋・戸長文書, 戦国期・江戸初期武家文書, 中世・近世武家文書
10年度	日下家文書, 奥田氏収集文書, 保田(義)家文書, 奥田家文書ほか	7,315	寄贈・寄託	近世武家文書(広島藩士), 和書, 酒造家ほか
11年度	福成寺文書, 保田(義)家文書, 海宝寺文書, 徳光氏収集文書ほか	10,272	寄贈・寄託 購入	商家文書和書, 書状, 経巻, 戸長文書ほか
12年度	桑原家文書, 吉本家文書, 広島信用金庫五十年史資料ほか	23,125	寄贈・寄託	八木用水関係等, 近代緑井村文書, 銀行史文書ほか
13年度	三原芳一氏収集文書, 中島弘資料, 平賀家文書, 三好家文書ほか	152	寄贈・寄託	鉄山・鍛冶屋文書等, 県庁写真等, 国郡志等, 中世文書ほか
14年度	神野家文書, 高山等資料, 榑本家文書, 米田家文書, 竹腰家文書ほか	1,742	寄贈・寄託	福山商家文書, 被爆者カール元(複製), 陸軍将校文書, 県議文書, 広島藩士文書ほか

年度	文 書 名 等	点数(推定)	寄贈・寄託等	内 容
15年度	天野家文書,土肥家文書,田中家文書, 広島築港百年史編纂委員会文書ほか	*6,404	寄贈・寄託	中垣新作遺書掛軸,庄屋文書,戸長役場文書ほか
16年度	其阿弥家文書(200401)	10	寄託	遊行上人御名号御歌ほか
	八谷萬一資料(200402)	24	寄贈	「広島県政史話」,辞令綴ほか
	稲生氏所蔵文書(200403)	2	寄贈	解放令後の同和問題資料
	片山氏所蔵文書(200404)	4	寄託	大内義隆下文・襖下張り文書
	大山家文書(200405)	154	寄託	明治・大正の酒造業経営文書ほか
	渡辺氏収集文書(200406)	1	寄贈	往来物「御家寛政用文章」
	長船友則氏収集文書(200407)	2	寄託	広島瓦斯電軌営業報告などマイクロフィルム
	岩本氏収集文書(200408)	23	寄託	「古刀銘尽大全」など江戸時代の板本
	下田家文書(200409)	1	寄託	「於越後国大地震くとき聴」
	名越家文書(200410)	2,202	寄託	鉄穴経営帳簿や関係書類など
	尼子家文書(198809)	286	寄託	書翰・教科書など
	山田家文書(198810)	1	寄贈	系図
	上原村文書(199008)	1	寄贈	往来物「大全童子往来」
竹島浅吉氏収集文書(199510)	156	寄贈	広島交通史関係写真・資料	
広島証券取引所文書(199910)	105	寄贈	業務報告書	
	小 計	2,972		
合 計		204,845		

* 15年度年報では15年度の総点数を5,357点としていたが,広島築港百年史編纂委員会文書866点と永井弥六氏収集文書173点が追加され,また田中家文書が431点から439点に変更されたため,最終的に6,404点となった。

イ マイクロフィルムによる収集

平成16年度に623コマの撮影(複製を含む)による収集を行った。

年度	文 書 名	所 在	コマ数
平成 3年度 まで	移住史関係,橋本家文書,反故紙経ほか,田中家文書,広島市公文書館収蔵文書,広島県報(大正元年8月~昭和10年12月),石井家文書ほか	外交史料館,岡山県金光図書館, 蔵島神社ほか,三原市立図書館, 広島市公文書館ほか	310,766
4年度	田中家文書,堀内家文書,広島市公文書館収蔵文書, 井上家郷惣代文書ほか	三原市立図書館,瀬戸田町,広島 市公文書館,加計町ほか	118,253
5年度	不動院文書,広島市公文書館収蔵文書,井上家文書, 広島県勸業年報,竹内家文書,山科家文書ほか	不動院,広島市公文書館,県民情 報室,八千代町,久井町ほか	25,819
6年度	箕岡家文書,井上家文書,広島市公文書館収蔵文書, 長谷川家文書ほか	加計町,三次市立図書館・庄原市, 広島市公文書館,世羅西町	25,265
7年度	国郡諒(山県・奴可・甲奴郡等),三吉家文書, 山野資料保存会文書ほか	東城町,西城町,福山市ほか	23,936
8年度	山野資料保存会文書,竹鶴文書,伴家文書,井上家 文書ほか	福山市,竹原市,広島市安佐南区, 加計町ほか	29,014
9年度	防衛庁収蔵文書,渋谷家文書,三吉鼓家文書, 竹鶴文書,榑崎家文書,小砂家文書, 山野資料保存会文書(寄託)ほか	東京都,県立文書館,佐々木勝幸, 竹原市,国立公文書館,福山市ほ か	20,174
10年度	西養寺文書,羽白家文書,榑崎家文書,榑崎家文書, 山野村役場文書(寄託),荒木家文書,ブランゲ文庫 ほか	竹原市,熊野町,県立文書館,国 会図書館	56,659
11年度	防衛庁戦史部図書館,阿蘇家文書,竹鶴家文書,藤 井家文書,中垣家文書,山野村役場文書,多田家文 書ほか	東京都,向島町,竹原市,豊町, 広島市安佐北区,県立文書館	18,791
12年度	防衛庁戦史部図書館,大儀正夫氏収集文書,国会図 書館史料,能美町教育委員会文書,山野村役場文書, 友近家文書,竹内家文書	東京都,広島市南区,県立文書館, 佐伯郡能美町,広島市安佐北区	53,053
13年度	原田家文書,宮沖家文書,秋本家文書,山野村役場 文書,細川家文書	広島市安佐北区,佐伯郡能美町, 県立文書館	9,352
14年度	防衛庁防衛研究所図書館史料,米田家文書,原田家 文書,「明治の令達」,大崎町教育委員会所蔵文書	東京都,双三郡吉舎町,広島市安 佐北区,三原市,豊田郡大崎町	5,233
15年度	国立公文書館史料,「明治の令達」	東京都,三原市	6,156
16年度	福原家文書	東広島市	292
	天野家文書	"	93
	三上家文書	安芸高田市	48
	近藤家文書	東広島市	22
	鶴羽根神社文書	広島市東区	168
	小 計		623
合 計			703,094

3 利用

利用状況は、次のとおりである。

(1) 総括表

年 度	開館日数 (日)	来館者数 (人)	内 容					利用券 発行数
			閲覧	利用相談	見学	展示閲覧	講座等	
平成15年度まで	4,529	72,217	12,900	5,367	3,892	23,836	26,222	3,132
平成16年 4月	25	466	78	29	5	242	112	11
5月	23	283	79	69	20	0	115	14
6月	26	323	91	20	0	0	212	13
7月	26	353	98	25	3	6	221	19
8月	26	781	109	29	0	453	190	29
9月	24	623	101	15	13	251	243	23
10月	27	300	92	16	0	0	192	20
11月	24	253	80	13	0	0	160	10
12月	22	216	69	7	26	0	114	13
平成17年 1月	22	208	70	24	1	0	113	14
2月	23	274	109	51	2	0	112	14
3月	26	569	104	19	5	219	222	20
計	294	4,649	1,080	317	75	1,171	2,006	200
合 計	4,823	76,866	13,980	5,684	3,967	25,007	28,228	3,332

(注)平成16年度は、はつかいち美術ギャラリー(9月29日~10月17日)、広島市まちづくり市民交流プラザ(10月30日~11月13日)で出張展示を行ったが、この数値は上記展示閲覧者に含めていない。

(2) 文書の出納・複写状況

年 度	総数(冊)	内 容					複写枚数 (枚)
		行政文書	行政資料	図 書	古 文 書	複製資料	
平成15年度まで	53,470	3,058	1,050	9,432	14,726	25,204	163,080
平成16年 4月	180	7(6)	6	16	33	112	1,913
5月	376	1(77)	0	56	138	104	1,292
6月	241	1(22)	0	45	82	91	899
7月	398	0(2)	1	113	134	148	1,014
8月	598	2(16)	33	44	318	185	1,056
9月	592	18(169)	21	40	194	150	1,356
10月	421	3(19)	17	50	223	109	1,255
11月	290	2(13)	0	41	147	87	969
12月	494	0(6)	43	29	384	32	614
平成17年 1月	189	1(10)	18	14	57	89	589
2月	342	5(11)	36	60	156	74	695
3月	498	43(25)	2	249	122	57	1,412
計	4,619	83(376)	177	757	1,989	1,238	13,064
合 計	58,089	3,517	1,227	10,189	16,715	26,442	176,144

(注)行政文書の括弧内は、保管文書の県職員の利用を外数で示した。

(3) 地域別利用券発行状況

(単位:人,%)

区 分	平成13年度まで	平成14年度	平成15年度	平成16年度	合 計	割 合	
県 内	広島市内	1,413	93	96	103	1,705	51.2
	広島市外	798	54	63	56	971	29.1
	計	2,211	147	159	159	2,676	80.3
県 外	522	48	43	40	653	19.6	
外 国	2	0	0	1	3	0.1	
合 計	2,735	195	202	200	3,332	100.0	

(4) 職業別利用券発行者数

(単位：人，%)

区 分	平成13年度まで	平成14年度	平成15年度	平成16年度	合 計	割 合
会 社 員	534	22	28	30	614	18.4
自営業(農業を含む)	83	8	1	7	99	3
公 務 員	372	35	24	26	457	13.7
小 中 高 校 教 員	117	3	5	6	131	3.9
大 学 教 員	311	27	31	22	391	11.7
学 生	493	20	30	18	561	16.9
大 学 院 生	181	15	15	15	226	6.8
無職(不明を含む)	644	65	68	76	853	25.6
合 計	2,735	195	202	200	3,332	100

(5) 年代別・男女別利用券発行者数

(単位：人・%)

区 分			平成13年度まで	平成14年度	平成15年度	平成16年度	合 計	割 合
10~	男	計	45	4	5	1	55	107
	女	計	46	1	4	1	52	
20~	男	計	496	26	24	23	569	894
	女	計	275	16	19	15	325	
30~	男	計	428	18	23	20	489	571
	女	計	64	7	4	7	82	
40~	男	計	362	24	26	24	436	514
	女	計	56	7	9	6	78	
50~	男	計	260	26	29	28	343	400
	女	計	47	3	4	3	57	
60~	男	計	373	34	20	39	466	509
	女	計	34	4	3	2	43	
70~	男	計	221	23	29	29	302	311
	女	計	7	0	0	2	9	
不明	男	計	17	1	2	0	20	26
	女	計	4	1	1	0	6	
合計	男	計	2,202	156	158	164	2,680	3,332
	女	計	533	39	44	36	652	

4 展示・普及啓発

郷土広島県の歴史に関する学習の機会と場所を提供するとともに、文書等資料の歴史的価値についての認識を深めるため、次の事業を実施した。

(1) 展示

ア 県立文書館・県立図書館ジョイント展示

テ ー マ	昔のこどもと教科書 江戸・明治時代の教科書と教育制度
期 間	平成16年7月27日～9月25日
展示点数	230点
観覧者数	710人

イ 収蔵文書展

テ ー マ	広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から
期 間	平成17年3月14日～5月21日
展示点数	434点
観覧者数	462人

ウ 常設展

企画展、収蔵文書展以外の期間において、「古文書への招待 村方文書と武家文書」というテーマで、古文書の意味や形式などについて基礎的解説、パネル展を行った。

また、常設展では次のテーマで収蔵文書の紹介を行った。

テ ー マ	江戸時代の宗旨改めと人数調査
期 間	平成16年5月28日～平成16年7月20日
テ ー マ	田中家文書
期 間	平成16年10月5日～平成17年3月5日

エ 出張展示

テ ー マ	地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書
期 間	平成16年9月29日～10月17日
展示場所	はつかいち美術ギャラリー
観覧者数	1,522人
テ ー マ	江戸・明治のこどもと教科書
期 間	平成16年10月30日～11月13日
展示場所	広島市まちづくり市民交流プラザ
観覧車数	985人

(2) 講演会

開 催 日	平成17年3月19日
場 所	県立文書館
講 師	主任研究員 長澤 洋

テ ー マ	広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から
受講者数	109人

(3) 古文書解説講座の開催

ア 古文書解説入門講座

平成16年6月から10月までの第2・第4土曜日(第9回8月7日は第1土曜日、午後1時30分から3時30分までの2時間)に、56名を対象に開催した。70%以上の出席者43名に修了証書を授与した。

回	月 日	担当	内 容
1	6月12日	長澤	ガイドンス、古文書解説の基礎知識
2	6月26日	長澤	近世武家文書「武家諸法度」
3	7月10日	長澤	〃 「三次藩断絶関係文書」
4	7月24日	長澤	古文書取扱講習、文書館業務説明、文書館見学
5	8月7日	西向	近世商家文書「町屋敷経営の文書」
6	8月28日	西向	〃 「尾道の商業関係文書」(1)
7	9月11日	西向	〃 「尾道の商業関係文書」(2)
8	9月25日	西村	近世庄屋文書「年貢の収納と農民」
9	10月9日	西村	近世商家文書 「島原の乱とキリシタン取締り」
10	10月23日	数野	近代文書「廃藩置県と武一騒動」、修了式

イ 続古文書解説入門講座

平成16年7月から1年間、毎月第3土曜日(午前10時30分から12時30分までの2時間)に古文書解説入門講座修了証書授与者等33名を対象に開催した。なお、続古文書解説入門講座修了者が同好会(第1・第2)を結成し、毎月1回自主的に開催しているが、これに対する指導や助言を行った。

回	月 日	担当	内 容
1	7月17日	西向	ガイドンス、尾道「十四日町年誌」
2	8月21日	長澤	元治元年(1864)～慶応2年(1866)の長州戦争(第1・2次長州征伐)に 関係して広島藩が領内に発令した 触書類
3	9月18日	〃	
4	10月16日	〃	
5	11月20日	西向	尾道「十四日町年誌」、江戸後期(天保 ～嘉永)の尾道町商業に関する触書・ 願書
6	12月18日	〃	
7	1月15日	西村	広島「堀川町覚書」
8	2月19日	〃	広島城下町火事と盗難
9	3月19日	〃	藩主と領民
10	4月16日	数野	広島藩下級藩士の日記と明治4年 武一騒動
11	5月21日	〃	
12	6月18日	〃	修了式

(4) 第14回行政文書・古文書保存管理講習会

「公文書館法」の趣旨に従い、歴史資料として重要な行政文書及び古文書などの散逸防止、適正な管理及びその利用に関して、市町村等の職員を対象に次のとおり実施した。

日 時	平成16年11月26日(金) 10時～15時30分
会 場	広島県情報プラザ 第一研修室・第二研修室
参加者	55名
内 容	<p>1 講 演 「電子化と市町村文書管理の課題 市町村合併を視野に」 (株)ドキュメント・エンジニアリング研究所 西村 健</p> <p>2 分科会 〔行政文書分科会〕 【報告】 「安芸高田市の合併と文書管理の課題」 安芸高田市総務課 森川 薫 「合併時における市町村文書選別の課題」 広島県立文書館 安藤福平</p> <p>〔古文書分科会〕 【報告】 「備北地域における古文書保存の課題」 広島県立文書館文書調査員 高橋孝二 「安芸太田町の『文書館』構想と課題」 安芸太田町教育委員会 佐々木幸男</p>

(5) 古文書学実習

大学の学外古文書学実習を引き受け、次のとおり実施した。

日 時	平成16年9月7日(火) 9時45分～16時
場 所	広島県情報プラザ 第一研修室
参加者	安田女子大学教官, 安田女子大学文学部日本文学科3年35名
内 容	<p>1 講義 (1)文書館学概論 副館長 安藤福平 (2)古文書の収集・整理・保存 副主任研究員 西向宏介 (3)古文書の保存・修復と館内見学 ア 「古文書保存の現状と問題点」 主任研究員 西村 晃 イ 館内見学 副主任研究員 数野文明 ウ 古文書補修の原則 実習を含む 特別講師 久保隆史</p> <p>2 質疑</p>

なお、施設見学として、次のとおり来館があった。

- ア 9月9日(木) 東洋大学大学院史学専攻
白川部達夫教授ほか4名 大学院生10名
- イ 12月3日(金) 広島市元宇品小学校6年生25名と教員2名
- ウ 2月5日(土) 県立広島女子大学国際文化学部
松井輝昭講師, 学生15名
- エ 3月29日(火) 廿日市市郷土文化研究会など5名

(6) 「広島県立文書館だより」の発行

利用のために必要な情報を広報することを目的に第24号と第25号を発行した。

号	内 容
24号(平成16年7月発行)	<p>【表紙】 「広島藩の富くじ」 主任研究員 長澤 洋</p> <p>【収蔵文書の紹介】 「昭和47年の行政文書 昨年度再選別の広島県行政文書」 副主任研究員 数野文明</p> <p>【寄稿】 「『八田家文書』に見る八田謹二郎・徳三郎の国政との関わり」 駒澤大学文学部助教授 小林和幸</p> <p>【その他】 「資料集『村上家乗 慶応二年』の発行」 主任研究員 西村 晃 「村上家乗の周辺」 古文書解読同好会会員 下寺和男 「行政文書古文書保存管理講習会」 「平成15年度に収集した古文書」 「文書館ホームページの御案内」 「平成15年の主な御案内」</p>
25号(平成17年1月発行)	<p>【表紙】 「尾道商家の『預り手形』」 副主任研究員 西向宏介</p> <p>【収蔵文書展から】 「広島藩の割庄屋と『文書行政』」 主任研究員 長澤 洋</p> <p>【収蔵文書の紹介】 「田中家文書」 囑託員 市川裕士</p> <p>【その他】 「『昔のこどもと教科書』と関連事業」 主任研究員 西村 晃 「平成16年度行政文書・古文書保存管理講習会報告」 「他館の紹介 山口県文書館」 「元宇品小学校六年生が見学に来館」 「広文協から」</p>

(7) その他

今年度は、上記以外に県立図書館とのジョイント展示や出張展示に関連して次のような普及活動を行った。

ア 県立文書館・県立図書館共同イベント「昔のこどもにタイムスリップ」

夏休みの小学生を対象とした「授業」を通じて、文書館・図書館の資料を活用しながら、遊ぶ・読む・調べる方法などを伝授することによって、今後の文書館・図書館利用を促進する。

日 時	平成16年8月25日(水)~27日(金)13時30分~15時
場 所	県立文書館研修室・県立図書館会議室など
参加者	広島市内の小学生とその保護者など、3日間の総計28名
文書館の授業の内容	<p>1 図工(和綴り製本) 嘱託員 下向井祐子 あらかじめ和紙を重ね、綴り穴に糸をかけておく。説明に従って子どもたちが針を使って順番に糸を通していくと、四つ目綴りの和紙ノートができあがる。</p> <p>2 算数(算木と油分け算) 嘱託員 古中市恵 インターンシップ 柏野誠子 江戸時代に算盤と並んで計算道具として使われていた算木を、棒状の模型を作って説明し、当時の数の表し方をクイズ形式で答えてもらう。江戸時代の和算書『塵劫記』に載っている油分け算(1斗の油を7升と3升の榧を使って5升ずつに分ける方法)を、用意した容器を使って考えてもらう。</p> <p>3 社会(当て字の地名) 嘱託員 市川裕士 広島県出身の古川正雄が著した初めての初等教育用教科書『絵入智慧の環』に掲載されているヨーロッパ地図を参考に、「仏蘭西」「伊太利」「希臘」「雅典」といった漢字がどこの国や都市かを当ててもらう。</p>

イ 出前授業「文明開化」

広島市中区袋町の「まちづくり市民交流プラザ」で出張展示を開催したことから、会場に隣接する小学校6年生の社会科の授業で出前授業を行った。実際に文明開化時の教科書を見せ、今の教科書との違いを考えてもらい、当時の教科書の意図を説明するとともに、昔の史料を保存する意義についても気づいてもらった。また、四つ目綴りの和紙ノート作りも行った。

日 時	平成16年11月10日(水)2時~3時30分
場 所	広島市立袋町小学校6年生の教室
参加者	6年生27人と教員等3名
講 師	副主任研究員 数野文明 嘱託員 下向井祐子 嘱託員 市川裕士 嘱託員 古中市恵

5 研究

研究成果をまとめ、「広島県立文書館紀要」第8号を発行した。

年 月	平成17年3月
内 容	<p>【史料管理研究】</p> <p>「広島藩における割庄屋文書の引継について 安芸国賀茂郡吉川村竹内家文書と同郡上保田村平賀家文書から」 主任研究員 長澤 洋</p> <p>「地方名望家文書の構造 広島県佐伯郡玖島村八田家文書の場合」 副主任研究員 西向宏介</p> <p>【史料研究ノート】</p> <p>「『村上家乗』と広島藩家老東城浅野家臣団 『資料集 第3集』の紹介を兼ねて」 主任研究員 西村 晃</p> <p>【文書館業務論】</p> <p>「文書館における連携事業と出張展示」 副主任研究員 西向宏介</p> <p>【史料紹介】</p> <p>「広島軍用水道について」 副館長 安藤福平</p>

6 業務日誌

- 4月1日(木) 辞令交付
- 4月7日(水) 行政文書受入台帳作成, 県庁から抜取行政資料を搬入
- 4月8日(木) 共同通信(神戸市立博物館)へ豊田郡豊町所蔵「伊能忠敬測量の図」を貸出し(～11月19日)
- 4月13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 4月15日(木) 古文書解読同好会(第二グループ) 地方労働委員会の資料受取
- 4月16日(金) 国際交流室へ「第3回中・四国ハワイアンフェスティバル」に使用するハワイ移民関係写真パネル10枚を貸出し
- 4月17日(土) 続古文書解読入門講座(平成15年度第10回)
- 4月19日(月) 廃棄行政文書を搬出
- 4月23日(金) 文化行政担当者会議に出席, 尾道市世界遺産推進課梅林氏来館
- 4月26日(月) 厚生労働省池田氏, 援護行政文書調査のため来館
- 4月27日(火) 其阿弥家文書 200401 寄託
- 4月30日(金) 収蔵文書展「明治期地方名望家のあゆみ」終了
- 5月7日(金) 竹島浅吉氏収集文書(9510)が寄託から寄贈となる
- 5月11日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 5月13日(木) 安芸郡熊野町で古文書調査(西村)
- 5月15日(土) 全史料協研修研究委員会開催
- 5月17日(月) 山口県公文書管理・保存担当者研修(於山口県文書館)で講演(安藤), 県立図書館研修会に参加(西村・数野), 県立図書館職員見学
- 5月20日(木) 行政文書補完事業資料調査(於国立国会図書館, 安藤) 古文書解読同好会(第二グループ) 竹島浅吉氏収集文書(9510)追加寄贈(21日も)
- 5月22日(土) 続古文書解読入門講座(平成15年度第11回)
- 5月24日(月) 嘱託員2名採用(市川・古中)
- 5月26日(水) 文書調査員会議
- 5月28日(金) 千葉県史料保存活用連絡協議会(於千葉県文書館)で講演(安藤) 常設展再開, 収蔵文書の紹介「江戸時代の宗旨改めと人数調査」開始(西村, ～7月20日)
- 5月31日(月) 広文協総会, 広文協理事会
- 6月8日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 6月12日(土) 古文書解読入門講座開講
- 6月15日(火) 中間書庫の書棚調査
- 6月16日(水) 県庁行政情報コーナーと打合せ(数野)
- 6月17日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 6月18日(金) 山口県由宇町へ移住展パネルを貸出し
- 6月19日(土) 続古文書解読入門講座(平成15年度最終回, 修了式)
- 6月26日(土) 古文書解読入門講座(第2回)
- 7月1日(木) 広島市郷土資料館へ桑原家文書を貸出し
- 7月7日(水) 八谷萬一資料 200402 寄贈
- 7月8日(木) 中間書庫に棚を設置
- 7月10日(土) 古文書解読入門講座(第3回)
- 7月13日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 7月15日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 7月17日(土) 続古文書解読入門講座開講
- 7月24日(土) 古文書解読入門講座(第4回)
- 7月27日(火) 県立図書館とのジョイント展示「江戸・明治時代の教科書と教育制度」開催(～9月25日) 広島県統計室へ統計資料を貸出し
- 7月28日(水) 選別行政文書を中間書庫へ搬入
- 7月31日(土) 文書館だより第24号発行
- 8月2日(月) 広島証券取引所文書 9910 追加寄贈
- 8月4日(水) 稲生氏所蔵文書 200403 寄贈
- 8月7日(土) 古文書解読入門講座(第5回)
- 8月10日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 8月12日(木) 片山氏所蔵文書 200404 寄託
- 8月16日(月) インターシップ学生1名受入れ(～27日)
- 8月21日(土) 続古文書解読入門講座(第2回)
- 8月25日(水) 県立図書館との共同イベント「昔のこどもにタイムスリップ」を開催(～27日)
- 8月26日(木) 中国新聞に共同イベントの記事掲載
- 8月27日(金) 大山家文書 200405 寄託 中国新聞に「江戸・明治からみた教育」掲載
- 8月28日(土) 古文書解読入門講座(第6回)
- 9月3日(金) 季刊誌「ひろしま元気」取材(7日, 25日も)
- 9月6日(月) 上原村文書 9008 追加寄贈
- 9月7日(火) 安田女子大学学外古文書学実習 国立公文書館の「公文書館等職員研修会」に講師(長沢)を派遣 台風18号襲来, 館内被害なし
- 9月9日(木) 東洋大学史学専攻教員・大学院生施設見学
- 9月11日(土) 古文書解読入門講座(第7回)
- 9月14日(火) 古文書解読同好会(第一グループ) 渡辺氏収集文書 200405 寄贈
- 9月16日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 9月18日(土) 続古文書解読入門講座(第3回)
- 9月25日(土) 古文書解読入門講座(第8回)
- 9月29日(水) 廿日市市はつかいち美術ギャラリーで県立文書館出張展「地方名望家のあゆみ 佐伯郡玖島村八田家の歴史と文書」開

- 催(～10月17日)
- 10月5日(火) 常設展再開, 収蔵文書の紹介「田中家文書」開催(市川, ～3月5日)
菅茶山記念館へ三吉鼓家文書「はね踊りの図」を貸出し
- 10月9日(土) 古文書解読入門講座(第9回)
- 10月12日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 10月15日(金) 其阿弥家文書 200501 追加寄託
- 10月16日(土) 続古文書解読入門講座(第4回)
- 10月19日(火) 長船氏収集資料 200407 寄贈
- 10月21日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 10月23日(土) 古文書解読入門講座(最終回, 修了式)
- 10月29日(金) 岩本氏収集文書 200408 寄託
- 10月30日(土) 広島市まちづくり市民交流プラザで街かど展示「江戸・明治のこどもと教科書」開催(～11月13日)
- 11月8日(月) 国立公文書館「公文書館専門職員養成課程(後期)に講師(数野)を派遣
- 11月9日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 11月10日(水) 広島市立袋町小学校で出前授業を実施(数野・下向井・市川・古中)
国立史料館アーカイブズ・カレッジ短期コース(於愛媛県立図書館)に講師(安藤)を派遣
- 11月12日(金) 尼子家文書 8809 追加寄託
広文協第1回研修会 於広島市公文書館)
- 11月15日(月) 下田家文書 200409 寄贈
- 11月18日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 11月19日(金) 名越家文書 200410 寄託
- 11月20日(土) 続古文書解読入門講座(第5回)
- 11月22日(月) 江田島市役所・同市大柿支所で調査(数野)
- 11月26日(金) 行政文書・古文書保存管理講習会
広文協理事会
- 11月30日(火) 瀬戸田町得能家文書調査(西村)
- 12月3日(金) 広島市立元小学校6年生と教員施設見学
- 12月4日(土) 広島市平和記念資料館ピースボランティア研修会に講師(安藤)派遣
- 12月14日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 12月15日(水) 備北地域事務所建設局上下支局で行政文書を選別(安藤・数野)
- 12月16日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 12月17日(金) 燻蒸庫燻蒸(～21日)
- 12月18日(土) 続古文書解読入門講座(第6回)
- 12月20日(月) 芸北地域事務所建設局吉田支局・同農林局高田地方農村整備事業所で行政文書選別(安藤)
- 12月22日(水) 広島大学附属中央図書館で行政文書所在
- 調査(数野)
- 1月11日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
- 1月15日(土) 続古文書解読入門講座(第7回)
- 1月20日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 1月25日(火) 廿日市市はつかいち美術ギャラリーへ大内家文書貸出し
比和町教育委員会へ名越家文書貸出し
福山市役所芦田支所倉庫・福山市史編さん室で調査(数野)
- 1月31日(月) 文書館だより第25号発行
- 2月5日(土) 広島女子大学の博物館学各論IIの実習授業
- 2月8日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
県庁書庫で行政文書選別作業開始
広島城へ山田家文書貸出し
- 2月9日(水) 広島大学文学部日本史研究室で「村上家乗」調査(西村)
- 2月17日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
- 2月19日(土) 続古文書解読入門講座(第8回)
- 2月25日(火) 当館で広文協第2回研修会(講師瀬戸内市教育委員会村上岳氏・岡山県文書館整備推進班定兼学氏)
- 3月1日(火) 県庁書庫で文書選別作業など(～4日)
- 3月7日(月) 中間書庫で書架搬入組立て
- 3月8日(火) 古文書解読同好会(第一グループ)
広島市の鶴羽根神社文書を借用し, マイクロ撮影
- 3月9日(水) 竹原市西養寺で文書調査(西村)
- 3月14日(月) 収蔵文書展「広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から」開催(～5月21日)
- 3月15日(火) 職場人権問題研修
- 3月17日(木) 古文書解読同好会(第二グループ)
備北地域事務所建設局上下支局から行政資料受入れ
- 3月19日(土) 続古文書解読入門講座(第9回)
文書館講演会「広島藩の割庄屋文書 賀茂郡吉川村竹内家文書から」(講師長沢)
- 3月22日(火) 口和町世良家文書調査(西村)
県庁書庫で選別行政文書目録作成(～24日)
中間書庫で書架搬入
- 3月29日(火) 廿日市市郷土文化研究会など5名が, 当館で古文書の取扱い研修
- 3月30日(水) 諏訪本家文書寄贈 200501)
- 3月31日(木) 『広島県立文書館紀要』第8号発行
事業年報第15号をホームページで公表

Ⅲ 法律・条例・規則

1 公文書館法

(昭和62年法律第115号)

(目的)

第1条 この法律は、公文書等を歴史資料として保存し、利用に供することの重要性にかんがみ、公文書館に関し必要な事項を定めることを目的とする。

(定義)

第2条 この法律において「公文書等」とは、国又は地方公共団体が保管する公文書その他の記録(現用のものを除く。)をいう。

(責務)

第3条 国及び地方公共団体は、歴史資料として重要な公文書等の保存及び利用に関し、適切な措置を講ずる責務を有する。

(公文書館)

第4条 公文書館は、歴史資料として重要な公文書等を保存し、閲覧に供するとともに、これに関連する調査研究を行うことを目的とする施設とする。

2 公文書館には、館長、歴史資料として重要な公文書等についての調査研究を行う専門職員その他必要な職員を置くものとする。

第5条 公文書館は、国又は地方公共団体が設置する。

2 地方公共団体の設置する公文書館の当該設置に関する事項は、当該地方公共団体の条例で定めなければならない。

(資金の融通等)

第6条 国は、地方公共団体に対し、公文書館の設置に必要な資金の融通又はあっせんを努めるものとする。

(技術上の指導等)

第7条 内閣総理大臣は、地方公共団体に対し、その求めに応じて、公文書館の運営に関し、技術上の指導又は助言を行うことができる。

附則

(施行期日)

1 この法律は、公布の日から起算して6月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

(専門職員についての特例)

2 当分の間、地方公共団体が設置する公文書館には、第4条第2項の専門職員を置かないことができる。

(総理府設置法の一部改正)

3 総理府設置法(昭和24年法律第127号)の一部を次のように改正する。

第4条第7号の次に次の1号を加える。

7の2 公文書館法(昭和62年法律第115号)の施行に関する事。

2 広島県立文書館設置及び管理条例

(昭和63年広島県条例第1号)

(設置)

第1条 県に関する歴史的資料として重要な行政文書、

古文書その他の記録(以下「文書等」という。)を収集し、及び保存するとともに、これらの利用を図り、もって学術及び文化の発展に寄与するため、広島県立文書館(以下「文書館」という。)を設置する。

(位置)

第2条 文書館の位置は、広島市中区千田町三丁目とする。

(業務)

第3条 文書館は、次の業務を行う。

(1) 文書等の収集、整理及び保存に関する事。

(2) 文書等の利用に関する事。

(3) 文書等の調査及び研究に関する事。

(4) 文書等についての専門的な知識の普及啓発に関する事

(5) 文書等の目録、史誌、資料集等の編さん及び刊行に関する事

(6) その他文書館の目的を達成するために必要な事業に関する事

(職員)

第4条 文書館に、館長その他必要な職員を置く。

2 館長は、文書館の業務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

(委任規定)

第5条 この条例に定めるもののほか、文書館の内部組織その他管理に関し必要な事項は、知事が定める。

附則

この条例は、公布の日から起算して8月を超えない範囲内において規則で定める日から施行する。

(昭和63年9月規則第59号で、同63年10月1日から施行)

3 広島県立文書館管理規則

昭和63年広島県規則第60号
一部改正 平成5年広島県規則第17号
" 平成5年広島県規則第89号

(趣旨)

第1条 この規則は、広島県立文書館(以下「文書館」という。)の管理に関し必要な事項を定めるものとする。

(開館時間)

第2条 文書館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、土曜日の開館時間は、午前9時から正午までとする。

2 文書館の長(以下「館長」という。)は、必要があると認めるときは、前項の開館時間を臨時に変更することができる。

3 館長は、前項の規定により文書館の開館時間を臨時に変更しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(休館日等)

第3条 文書館の休館日は、次のとおりとする。

(1) 日曜日

- (2) 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- (3) 1月2日から同月4日まで及び12月28日から同月31日まで

2 館長は、必要があると認めるときは、前項の休館日以外の日において臨時に休館し、または同項の休館日において臨時に開館することができる。

3 館長は、前項の規定により臨時に休館し、または開館しようとするときは、あらかじめその旨を文書館に掲示するものとする。

(遵守事項)

第4条 文書館においては、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- 1 広島県立文書館設置及び管理条例(昭和63年広島県条例第1号)第1条に規定する文書等(以下「文書等」という。)または文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、または汚損しないこと。
- 2 他人に危害を及ぼし、迷惑を掛ける行為その他文書館の秩序を乱す行為をしないこと。
- 3 職員の指示に従うこと。

(禁止行為)

第5条 文書館においては、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、館長の許可を受けた場合は、この限りでない。

- (1) 寄付の募集
- (2) 爆発物その他危険物の持ち込み
- (3) 行商その他これに類する行為
- (4) 宣伝その他これに類する行為
- (5) 広告物の掲示若しくは配布又は看板、立札類の設置

(入館の制限等)

第6条 館長は、前2条の規定に違反するおそれのある者又はこれらの規定に違反した者に対して、文書館への入館を拒否し、又は文書館からの退去を命ずることができる。

(文書等の寄贈及び寄託)

第7条 文書館は、文書等の寄贈及び寄託を受けることができる。

2 寄託を受けた文書等は、その保管、利用等に関し、寄託者と特約がある場合を除き、文書館所蔵の文書等と同様の取り扱いをするものとする。

3 寄託を受けた文書等が天災地変その他不可抗力により損害を受けたときは、その責めを負わないものとする。

(文書等の利用の制限)

第8条 文書等のうち、次に掲げるものは、館長が学術研究上特に必要があると認めただけを除き、利用に供しないものとする。

- (1) 個人もしくは団体の秘密保持のため、又は公益上の理由により利用に供することが不適当な文書等の全部又は一部
- (2) 文書等の整理又は保存上支障があるもの

2 寄贈又は寄託を受けた文書等の利用に関し寄贈者又は寄託者と特約がある場合は、当該特約に従うものとする。

(利用券)

第9条 文書等を利用しようとする者は、別記様式第1号による文書館利用券交付申請書を館長に提出し、別記様式第2号による利用券(以下「利用券」という。)の交付を受けなければならない。

2 前項の場合において、館長は、必要と認めるときは、申請者にその身分を証明することができるものの提示を求めることができる。

3 利用券の有効期間は、交付の日から1年とする。

4 館長は、利用券の交付状況を明らかにするため、別記様式第3号による利用券交付台帳を備えなければならない。

(閲覧の手続)

第10条 文書等を閲覧しようとする者は、別記様式第4号による文書等閲覧申請書に利用券を添えて館長に提出し、閲覧しようとする文書等(以下「閲覧文書等」という。)を借り受けるものとする。

2 閲覧文書等の閲覧を終了した者は、速やかに当該閲覧文書等を返納しなければならない。

3 同時に借り受けることができる閲覧文書等は、館長が特別の理由があると認めた場合を除き、5点以内とする。

(文書等の館外貸出し)

第11条 文書等の館外貸出しは、行わないものとする。ただし、館長が特別の理由があると認めた場合は、この限りではない。

(文書等の複写)

第12条 文書等の複写を希望する者は、別記様式第5号による文書等複写申請書に利用券を添えて館長に提出し、その承認を受けなければならない。

(出版物等への掲載)

第13条 文書等の全部又は一部を出版物等に掲載しようとする者は、あらかじめ、別記様式第6号による出版物等掲載許可申請書を館長に提出し、その許可を受けなければならない。

(損害賠償義務等)

第14条 文書等又は文書館の施設若しくは設備を亡失し、き損し、又は汚損した者は、別記様式第7号による亡失等届出書を館長に提出するとともに、これを修復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(館長)

第15条 館長は、非常勤の職員をもって充てることのできる。

(委任規定)

第16条 この規則の施行に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

この規則は、昭和63年10月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成5年4月1日から施行する。

附 則

この規則は、平成6年4月1日から施行する。

4 広島県文書等管理規則（抜粋）

（平成13年広島県規則第31号）

（文書等の廃棄等）

- 第9条 完結文書の保存年限が満了したときは、書庫に収蔵したものにあっては文書法制室長等において、その他のものにあっては主務取扱主任において廃棄するものとする。
- 2 主務取扱主任は、保存年限満了前に完結文書を廃棄しなければならない特別の理由が生じたときであっても、文書法制室長等の承認を得なければ、当該完結文書を廃棄することができない。
 - 3 文書法制室長等又は主務取扱主任は、前2項の規定により完結文書を廃棄しようとするときは、当該完結文書を広島県立文書館（以下「文書館」という。）で保存することの適否について文書館の長（以下「文書館長」という。）の審査を受けなければならない。
 - 4 文書法制室長等又は主務取扱主任は、前項の審査により、文書館で保存すると決定された完結文書については、当該完結文書が法令により廃棄しなければならないとされている場合等特別の理由がある場合を除き、文書館長に引き渡さなければならない。

5 広島県文書等管理規則（抜粋）

（平成13年広島県訓令第5号）

（文書等の廃棄等）

- 第43条 文書法制室長等及び主務取扱主任は、保存年限が満了した完結文書は文書館に引き渡す文書等を除き、焼却、細断等適切な措置を講じた上で廃棄するものとする。ただし、電磁的記録については、磁気ディスク等に記録されている当該電磁的記録を消去する方法により廃棄するものとする。
- 2 文書法制室長等又は主務取扱主任が保存年限が満了した完結文書を文書館で保存することの適否について規則第9条第3項の規定により審査を受けるときは、当該完結文書の目録の写しを文書館長に送付するものとする。
 - 3 文書館長は、前項の規定による審査の結果、文書館において保存しようとする廃棄予定文書については、別記様式第12号による廃棄予定文書保存通知書を作成し、文書法制室長等又は主務取扱主任に通知するものとする。

= 利用案内 =

1 開館時間

- ・月～金曜日 9時～17時
- ・土曜日 9時～12時

2 休館日

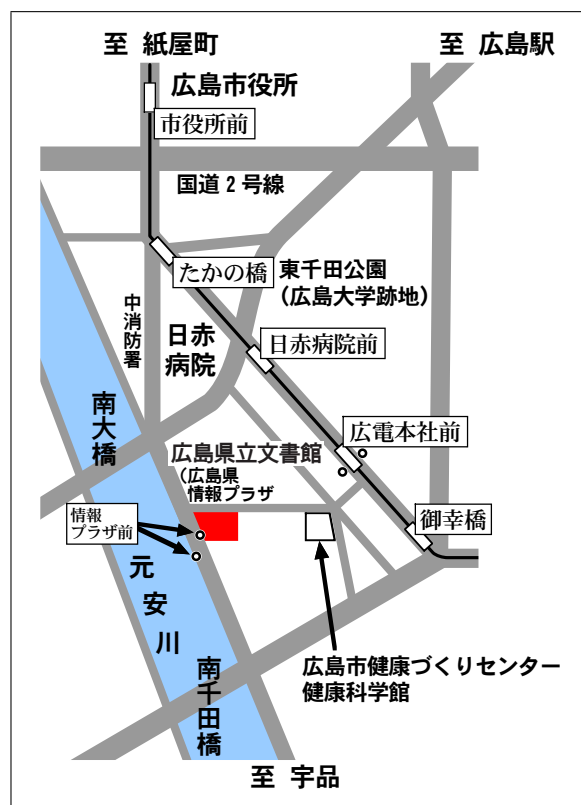
- ・日曜日, 国民の祝日・休日
- ・年末年始(12月28日～1月4日)

3 閲覧の仕方

- ・初めて利用される方は, 閲覧室のカウンターで利用券の交付を受けてください。
- ・目録やカードで必要な文書を検索し, 閲覧申請書に必要事項を記入してカウンターに出してください。一度に利用できる文書は, 5点までです。
- ・文書の検索や利用についてわからないことがあれば, カウンターでお尋ねください。

4 資料の複写等

- ・文書・図書の館外貸出しは行いません。
- ・文書の複写は, 別に許可が必要です。カウンターで所定の手続きをしてください。
- ・複写は実費をいただきます。



交通 JR広島駅から

広島港行(ベイシティ宇品経由)バス…広島県情報プラザ前下車
広島港行(紙屋町経由)路面電車…広電本社前下車約500m
広島県情報プラザ内駐車場 利用可能(有料)

もんじょかん 広島県立文書館事業年報 第16号 (平成16年度分)

(平成17年7月発行)

編集・発行 広島県立文書館

〒730-0052 広島市中区千田町三丁目7-47

広島県情報プラザ内

TEL 082(245)8444

FAX 082(245)4541